

札幌市立真駒内中学校 学校だより



けやき

令和6年(2024年)度第6号

発行日：令和6年(2024年)10月18日(金)

編集発行：札幌市立真駒内中学校

所在地：札幌市南区真駒内幸町3丁目1-1

はじけて輝く学校祭



生徒会担当 菊地 憲太郎

9月20日(金)に第56回学校祭が行われました。当日は多くの御来賓、保護者の皆様に御来場いただき感謝申し上げます。生徒は、学校祭テーマ「SODA!」のもと、夏休み前から準備に励み、自分たちが炭酸水のようにはじけて輝くことを目指して取組を進めてきました。

ステージ発表での劇やダンス、歌などでは、生徒一人ひとりが工夫を凝らして表現する姿が数多く見られました。

装飾部門は玄関や廊下を鮮やかに彩り、展示部門は制作物や体験型展示で訪れる人を楽しませていました。

当日運営の中心となった生徒会執行部や吹奏楽部も、学校祭を盛り上げるために、全力で司会や演奏に臨むことができたようです。どれも、これまで取り組んできた練習の成果を最大限に発揮し、それぞれの思いが伝わるような発表でした。また、PTAによる昼食提供(まこらんち)を今年度も実施していただきました。多くの保護者の皆様に御協力いただき、心より感謝申し上げます。

後期も様々な場面で生徒一人ひとりが輝くことができるよう取組を進めて参ります。

今後とも本校の教育活動に御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。



「学校祭を通して」

1年3組 代表生徒

私は学校祭を通して、仲間と協力できるようになりました。初めは、他の人に任せっきりの日や、やる気が起きなくてサボった日もあり、協力性が欠けていたと思います。けれど、小道具チームの中で、「みんなで作ろう」という課題を作ってから、自分の中で「今日はこれを完成させよう」という目標ができるようになり、本番2日前には、小道具すべてを完成させることができました。

完成させることができたのは、自分が何をすれば良いのか理解し、困っていたら手伝うことと、協力して作業できたからだと思います。ですので、来年の学校祭や日常生活の中でも、みんなと協力して活動できたらなと思います。

「誰かの一生懸命が、 自分を一生懸命にする。」

3年1組 代表生徒

私は、中学校で最後の学校祭を終えて、思い通りにいかないこともあったけれど、同じチームの仲間と協力して話し合い、完成まで思いっきり走り抜けることができたと思う。

準備期間では、部門ごとに1つになっていたが、学校祭当日には、学年ごとだけではなく、全学年で1つになって盛り上がっているような気がした。誰かが頑張っていると、自分も頑張らなきゃという気持ちになり、改めて高め合いが大切だと思った。だから、今後も行事や日常生活で、一緒に高め合う雰囲気を作るために、自分の役割を一生懸命果たしたい。

「楽しむことの大切さ」

2年4組 代表生徒

学校祭を終えて、準備期間や本番は楽しく活動することができて良かったと思います。昨年も今年も、ステージ部門やオープニング部門の裏方という、同じポジションではありましたが、去年は自分のやるべき仕事だけをして終わってしまい、反省が残ってしまいました。しかし、この反省を忘れないようにして、今年は手伝えることを自分から探すことができて、仲間と協力して一つのものを作る大切さを学びました。また、学校祭が始まってから、2学年全体に活気が溢れたような気がして、学年全体で行事に楽しむことの大切さを実感できたのではないかと思います。

来年は、最後の学校祭なので、悔いが残らないように、楽しむことを忘れずに、積極的に行動したいと思います。

「すぐーる」の利用について

保護者の皆様に改めてお知らせいたします。

- * お子様の欠席や遅刻、早退に関わる連絡は、できるだけ当日の朝8:15までに送信をお願いします(学習開始以降は、担任の確認が難しくなるためです)。
- * 「都合欠」の場合も、理由の入力をお願いします。出席簿に記載する必要があるため、理由が分からない場合は、御家庭へ後ほど御連絡いたします。
- * 「遅刻」と入力される場合は「登校予定時刻」、「早退」と入力される場合は「下校予定時刻」の記載をお願いします。
- ☆保護者の皆様から送られてきた情報は、全教職員で共有しています。お子様の学校生活について、心配なことや気になることがございましたら、遠慮せずお気軽に御相談いただければ幸いです。

真駒内中学校 (☎011-581-0172)